

平成 26 年度第 3 回区民版子ども子育て会議
「身近な場所で」親子の支援をしていくしくみづくり

平成 26 年 8 月 8 日（月）18 時 30 分～21 時

成城ホール 4 階

参加者 47 名

■ 世田谷区の素案作り進捗状況について

■ 「じょうえつ子育て info について」

講師：NPO 法人マミーズネット理事長 中条美奈子さん

配布資料 別紙

■ 質疑応答

■ グループワーク

子どもの月齢、年齢ごとに団体、個人が取り組んでいること、これから取り組みたいことを付箋に書き出す

■ 全体ワーク

それぞれの月齢年齢別に模造紙に張り付けて、共有する。

ワークまとめ

【妊娠期】

今取り組んでいること

- 「視野」狭くなりがちなママに活躍の場を提供！
- 幼稚園・保育園・自主保育など、どこがよいのか何が違うのかなど、先輩ママに聞く会を開く
- 妊娠期のプログラムの実施。マタニティヨガ（助産師）、ヨガのみならず産前後の暮らしについても話す
- 産前・産後、特に病気の時の宅食サービス
- 出産前からのケア
- 親自身の自己実現のお手伝いなど
- "産前・産後のセルフケア講座開催
- 地域情報の提供"
- 世田谷区内への転居者へのメール電話相談
- 子連れお出かけマップを配布し地域情報を提供
- {マイホームページ} HP で区内の団体の子育て関係の活動を紹介

これからやりたいこと

- 保育園（よけいな心配はしなくて良いように）はこういうところだよというのを入園前に丁寧に保育園で説明してあげるプログラムを実施

- 男性への、(男性) からの産前・産後に対する情報共有
- 子どもが育つということと遊ぶこととの意味と意義を親たちに知らせる講座をたくさん作る→ことに今後妊婦さんも想定
- 「ヒト」「モノ」「カネ」「ハコ」ひとつずつクリアしていきたい・・・(著書購入して勉強します)
- 身近な看護婦さんがいてくれたら。(OB看護婦さんと連携)
- 子育て情報の提供
- 転入者への支援
- 子育てサロンを通して、先輩ママと妊婦との交流
- 妊娠期から地域とつながるしかけ
- 企業と地域の子育て支援をつなげるしくみづくり
- だっこおんぶを伝える！！
- 家庭用の事故予防
- 防災プログラム
- 親子のための避難所

コメント

- 不妊治療のその後
- 若い子の妊娠
- 出張所にコンドーム置いておくなど
- 要フォロー誰がやるの？
- 出産する場がない
- "パパママの関係改善プログラム
- 乾坤、妊娠期からやりたい"
- 出産時、兄弟関係のお父さんの立ち合い
- "地域にもっと情報を
- 保健師さんだけではムリ？"

【0歳～6ヶ月期】

今取り組んでいること

- 子育ての講座やお遊び場づくり (親子参加)
- 0・1・2歳のひろば。どこでも こども劇場
- 親子の広場で地域と家族をつなぐ
- ママ (パパ) の口コミでひろば利用者はどんどん増えてます！
- 保育所見学のお供
- 保育園

- 子育て広場
- 子育て広場運営（親支援）
- "地元ママによる（ならではの）地元子育て情報
- 「私は～～してます。～～だった」
- 乳幼児はじめての外遊び支援コミュニティづくり
- "地区会館での親子無料開放日を月 1 回開催しています。第 3 月曜日。
- （自由が丘ママの会）"
- "母親向け講座の定期開催。週 3～4 回
- （自由が丘ママの会）"
- 訪問事業。産後 2 ヶ月までの方のお宅へごはんづくりに行っている。お話しもタップリ
- 子育てライフ（保育園・幼稚園）を発行し、区内での子育て情報を提供
- HP で区内の子育て関係の活動を紹介
- 子育てサロンを開催
- 当事者と一緒に「子連れお出かけマップ」を作成し一緒に配布（地域を知る）
- メルマガを発行し、区内の情報を提供
- 町会の防災訓練で乳幼児の防災と事故予防の講座を開催
- "産前・産後のセルフケア講座開催
- 地域情報の提供"

これからやりたいこと

- 企業と連携して赤ちゃんをかかえた転勤妻とつながる！
- 赤ちゃんのいる家庭を先輩おかあさんが訪問する
- 行政とのつながり
- 相談事業
- 間口を広く気楽に話せる支援
- 自ら各方面へのアピール、地元の商店、医療機関
- おしゃべり広場（日頃の気になることを自由に話せる）
- 区内の防災訓練時の乳幼児の防災と事故予防のプログラム開発
- 抱っことおんぶの講座の開催
- 安全な自転車の利用の仕方についての講座
- 区で以前に一緒に作った、乳幼児の事故予防の冊子を利用したの講座の開催
- 世田谷区内の子育て関係 NPO とのネットワークでの情報共有と情報提供

コメント

- ハーフの子ども 教育で悩む

- "多国籍子育てガイドブック
- 川崎・神戸にはあります"
- 多国籍の親支援（教育など）
- 駅でバギー貸し出し
- ひとりで家で子育てする人にも
- 保活！！保育園に預けられるかどうかの不安
- 保育園に入れると地域から遠ざかる親
- 保育園に関する情報をつめること ひろば 課題

【6ヶ月～1歳】

今取り組んでいること

- 日常の暮らしの中に親子で楽しむわらべうた、あそび、音あそびなどを定期的に提供する場
- 助産師さんをお呼びして日常の育児でちょっとした疑問や悩みを、そこにいる人たちとオープンで共有しながら聞いてもらう
- "そらまめハウス事業（子育て支援拠点事業）
- プレーパークの敷居を下げる工夫としてちょっとした屋内空間づくり乳幼児親子が地域の人に見守る支援
- "ちびっこプレーパーク等の実施
 - ・ 乳幼児親子が出会い、子育て仲間をつくるきっかけづくり
 - ・ “ご飯づくり” は同じカマの飯食う仲マ！で仲良くなれる
- 0歳連れOKのアロマ講座開催
- 放射能リスクに悩まされる親支援
- 子育て支援拠点（ひろば）の運営、親子とのフラットな関わり
- 産後プログラムやひろばえのイベントの実施
- おでかけひろば内、一時預かりで親と子どものかを地域につなぐ
- "Facebook で孤立しているママをフォローしています。
- （まだまだ実験段階です・・・）"
- "地域内外の仲間づくり
- "男女参画社会実現へのアプローチ
- "親の自己実現への支援
- 「母となって働く」を切り口に自分はどうしたいを考える"
- 保育園情報座談会開催

これからやりたいこと

- 育休後のママ支援

- "つぶやきを実現するぞ「つぶやきお茶会ミーティング」
- 楽しくわくわくミーティング
- 地域資源のネットワークと区つながり強化
- 人と人、地域と人をつなげるコーディネーターづくり
- 子育て info の育成（各地区 3 名）
- プレーパーク info 機能の充実 0 歳～
- ファーストシアター
- 親子の野性をみがける拠点を目指したい

【 1 歳 】

今取り組んでいること

- "地域の公園で初めての外遊びを支援する
- ちびたま開催"
- ひろばにおける子育て相談（心理面で）
- おでかけひろば
- プレーパーク内での子育てサークル
- プレーカーでの出張
- プレーリヤカーでの出張
- "プレーカー&プレーリヤカーによる遊びの出前事業
- いつもの公園をもっと楽しく！人の輪を広げていきます
- 未就学児の“教育”についての講演会開催
- 子ども子育て支援新制度の学習会開催

これからやりたいこと

- 利用者支援は必要・・・どこで誰がやればいいのか？

【 2 歳 】

今取り組んでいること

- 親の自己実現の場になっている
- どんどん仕掛ける。外あそび（児童館）
- 「影絵の会」年 2 回程度、地域の親子さん支援として活動
- 幼稚園情報交換会開催

これからやりたいこと

- 思春期を見越した子育てへの取り組みを進めていく

- まちの力のますますの活用（児童館）
- 親子の心理ケアのパイプを作ること（入口の受皿として）
- "おたがいさま協力隊
- 支え合う循環が生まれやすい。雰囲気づくりや声掛け
→今もありますがより意識できるといいな。
- スタッフの育成 プレーブック

【 3 歳～未就学時 】 幼稚園・保育園・自主保育等

今取り組んでいること

- 幼稚園・保育園選び方相談 世田谷だと大きな分かれ道なので
- "口コミ情報をまとめて発信（子育てライフ）
- 「おもいきり遊ぶ」ことの大切さを親にもしてもらおう
- おでかけ広場と冒険遊び場をつなげ、屋内と外遊びの居場所づくり
- "子どもが地域で外遊びがのびのびできる場づくり。たま川で
- 外遊びが子育てに何故必要かなどを学識経験者に語ってもらう会を開く
- 自然遊びを幼児期に積極的にできる支援・機会づくり
- "プレーカーを地域の子育て団体として協働
- プレーリヤカー（外遊び）
- 就学前後 親のコミュニティづくり（気軽に集える場）"
- 自主保育 親子サークル"

これからやりたいこと

- 保育園の保育を生々しく伝えたい
- 保育士の育成・確保
- "ちがう家の子を世話する機会（体験）をつくる。（自分の家の子に思いつめないように）
- 幼稚園の子育て支援機能をいかす！
- 親の活躍のステージを探しつなげること

【 6 歳～ 】 義務教育期

今取り組んでいること

- "集団に居づらさを抱える親子の支援
- 居場所につなげる"
- 子どもの自立は大切。子どもへ成長の支援
- 発達障害のある子のお母さんには話しかけるがなかなか役には立ててない
- 子どもの友だちが遊びに来たら昼メシを出す
- シングルマザーのママ友がイベントで酔っ払った時は、ごはんをつくってもっていく

- 絵本の朗読会 地域の学校で読み聞かせ！
- 若者の就労支援
- 生きづらさを抱えている若者の親支援
- 学生の就職支援

これからやりたいこと

- 学校教育の中に共感&出産育児の授業（体験型）
- 地域の人たちの結びつき
- 放課後の豊かな環境づくり
- "「特別支援教育の充実」ってナニ？
- →具体的なメニュー、メリットの可視化"
- 教育者の子ども理解スキルアップ
- スタッフの育成について（プレーバックシアター！）
- 高齢者と出会える場をつくりたい
- 職業体験ができる施設を作りたい
- 顔のみえるからオーダーメイドしていくこと？
- 子ども同士がつながりあえる居場所
- 地域の子ども達が互いに過ごせる場所づくり
- 自由に来れる場所の拡大
- 障がいのある子の兄弟や姉妹の情報共有
- "発達障害への（大人）勉強会
- 活動地域だけでも行政・民間の境なくネットワークしたい
- 子育て以外を含めた地域生活支援
- "行政から見たらサービスは十分だろうが親からみたらこんな感じ の下り。
- 就学後の子どもの親が気軽に交流できるきっかけづくり
- ひろばのお母さんがスタッフとして協力できる仕組
- 乳幼児期だけでなく、子どもの育ちそのものに対する行政の関わりはまさに縦割でもっとそうになっている。そこに対して見える化したい。とりくみたい。